

令和4年度

東大和市地域福祉審議会会議録

第1回 健康推進部会

東大和市 健幸いきいき部

OS 部会長 それでは、議事（1）「第2次東大和市健康増進計画令和3年度実施状況報告書（案）について」、事務局から説明をお願いします。

これは審議事項となっております。

〇事務局（朱通健康推進係長） 健康推進課の朱通でございます。

それでは、私のほうから、東大和市健康増進計画令和3年度実施状況報告の全体的なことについてご説明させていただきます。

実施状況報告書の案をお手元にご用意ください。

恐れ入ります、着座にて説明させていただきます。

まず、こちらの第2次東大和市健康増進計画については、計画期間が令和3年度から令和8年度の6年間となっております。そのため今回の実施状況報告書は第2次計画の初めての実施状況報告となっております。

では、まず2枚おめくりいただいて目次をお開きください。

報告書の構成についてご説明いたします。

基本的な構成については、第1次計画の実施状況報告と同様となっております。計画の概要から始まりまして、評価指標の関連データ、また、実施状況調査結果の掲載という順序となっております。

続いて、5ページをお開きください。

第2次計画の基本理念といたしまして、第1次の計画と同様、ヘルスプロモーションの視点を取り入れております。また、中段以降、ヘルスプロモーションの図の下の部分から、こちらは第2次の報告書では、ヘルスプロモーションの視点で事業が行われたかというものに加えまして、ヘルスリテラシーの向上といった新たな視点での評価を取り入れております。こちらは、昨年度の実施状況報告書における審議会からの答申の中で、第2次計画では新たな視点を取り入れた事業評価を実施するというようなことをいただきましたことから、新たな視点として加えさせていただいております。

ヘルスリテラシーについては、その下の図にも説明が載っておりますが、自身の健康課題に応じた必要な情報を収集し、正しく理解して利用していく力のことを言います。ヘルスリテラシーの向上については、情報の受け手であります各個人の情報収集や分析、活用能力の向上といったものだけではなくて、情報やサービスの提供側、そちらが提供時点で情報を獲得しやすいように様々な手法を用いたり、分かりやすい内容とする、そういうことで受け手側の情報獲得ですとか、活用といったものを促進してヘルスリテラシーを高めることにつながっていきますことから、今回、事業評価における重要な視点と加えさせていただきました。

続いて、7ページをお開きください。

7ページから11ページにかけては、評価指標の関連データといたしまして、人口、世帯数などの基本的なデータから、計画の各目標における成果指標関連のデータについて推

移を記載させていただいております。

続いて、12ページ、13ページをお開きください。

こちらは各課で実施しております事業数、分野別にまとめた表となっております。13ページのほうでは、各課の事業実施の評価などを分野別にまとめてございます。

14ページをお開きください。

ここから実施状況調査結果の概要となっております。第2次の健康増進計画では、健康都市の実現に向けた東大和市健康寿命延伸取組方針アクションプラン、こちらと取組を連動させていくとしておりますことから、アクションプランに掲げる取組方針を計画の中の基本目標に対応させて事業の実施状況評価を行っております。

こちらは先ほどご説明したとおり、事業評価に当たってはヘルスプロモーション、ヘルスリテラシー、こちらを重要な視点として評価区分を設けております。

18ページ以降の部分につきましては、各課が行った事業の実施状況、また評価結果となっております。

簡単ではございますが、実施状況報告書の概要の説明は以上でございます。

よろしく願いいたします。

OS部会長 ありがとうございます。

ただいま説明が終わりました。このことについて皆さんの意見やご質問等受けたいと思います。

なお、発言に当たっては、冒頭にお名前をおっしゃっていただくようにお願いします。どうぞ。

OW委員 Wと申します。よろしく申し上げます。

健康増進については、事務局のほうで一生懸命やっただいただいているのですけれども、やはり市民の立場としても意見を述べますので、率直に述べたいと思いますので、よろしく申し上げます。

まず、一番気になったのは、9ページの(7)番の健診等受診率の特定健康診査受診率というのが約半分、令和2年度は47%ということで半分にも満たないんですね。私も受けさせていただいたんですけれども、ちょっと受診率が低過ぎるのではないかなと思って心配しているんですね。それでその受診については東大和市健康都市宣言の4つ目に、「健康状態を確認するため、すすんで健診を受けます」というふうに宣言しているんですね。だから、そういう意味で、まず伺いたいのは47%、令和2年度、どうしてこんなに低い原因と対策等について、事務局のほうからご発言をお願いしたいと思います。

○事務局(朱通健康推進係長) 健康推進係の朱通でございます。

9ページの基本データ、関連指標データの中の健診受診率というところでいただきました。

まず、こちらの特定健診の受診率につきましては、所管している課が健康推進課ではな

く、保険年金課という部署となっておりますので、具体的な健診受診の向上に向けた取組についてはちょっと詳細がここではご説明ができないのですが、特定健診の受診に当たっては、まず対象者の方に恐らく通知なんかを発送しまして、未受診者の方には途中で勧奨の通知なども行っているというふうには聞いておりますので、一定程度の取組については実施しているかとは思いますが。ちょっと詳細については申し訳ございません、所管課が異なりますので、ご説明が以上となります。

OW委員 毎回封筒できますよね。封筒代ももったいないといつも思っているんですけども、半分の方は行かないわけですから、ちょっとそんなことを感じました。

それから、6ページにある令和7年度に市民意識調査をやられますよね、矢印の3つ目のところに。健康というのは市民の皆さん、みんな関心があることなので、ぜひ意識調査をする前に、審議会のほうにもこういうことで、審議会の健康部会の意見も反映させてもらったほうがいいんじゃないかなと思ったんですよ。開けてびっくりで、もっとこういうふうに項目があればいいんじゃないかということがあるので、意識調査のときにはぜひ我々の意見も酌んでいただきたいというふうに思いました。

以上です。

OS部会長 ありがとうございます。

そのほかに意見はございますでしょうか。

OU委員 立川保健所のUと申します。よろしくお願ひいたします。

ちょっと教えていただければと思うんですけども、2点あります。

まず、9ページの(8)番の児童相談所受理件数なんですけれども、令和2年度が元年度から比べるとかなり増えているんですけども、その要因とかを把握されているのかどうか。あとその対応策って何か取り組んでいられれば教えていただきたいなと思ったんですけども、よろしくお願ひします。

もう1点は、18ページ以降の評価の仕方なんですけれども、評価基準が結構バツがついていられちゃうんですけども、多分、バツってこれはコロナ禍によってやむを得できなかったという評価だと思うので、バツだとやってないみたいな印象を受けてしまうので、ちょっと工夫したほうがいいのかなというふうに思いました。

以上です。

OS部会長 では、事務局の方、お願ひします。

○事務局(朱通健康推進係長) 健康推進係の朱通でございます。

9ページの(8)番の児童相談所の受理件数についてでございます。

こちらについては、申し訳ございません。北多摩西部保健医療圏の保健医療福祉データ集というものからこのデータを掲載しているんですけども、児童相談所の事務などについては児童相談所のほうで行っているものが掲載されているのかなと思っておりますので、市役所のほうでは増の原因ですとか、それに対する対策などについては把握はしていない

ところでございます。申し訳ございません。

続きまして、18ページ以降の事業評価に関してのバツの部分ですけれども、委員がおっしゃるようにただいまコロナ禍における事業の実施ができなかったというところでのバツの評価となっております。評価の理由としまして、枠の中で、コロナ禍により実施ができなかったですとか、また、それに対して次年度以降、コロナ禍においてもどういったふうにやっていけばいいかというような課題ですとか、そういったところも併せて記載をさせていただいておりますので、ご確認いただければと思います。

以上でございます。

OS部会長 ありがとうございます。

バツの中の一つ、20ページの事業廃止というのがあります。走り方教室、事業廃止の理由みたいなのを書いていただけたらいいのかとちょっと思ったりしたんですけれども。

○事務局（朱通健康推進係長） 健康推進係の朱通でございます。

20ページのナンバー15の教育指導課のほうですね。こちらは事業廃止の理由などについて追記ができるように所管課のほうに確認してまいりたいと思います。

OS部会長 ありがとうございます。

そのほかに何かご意見ございますか。

OW委員 Wです。

この実施状況報告書というのは公文書ですか。市民の一般の方も、公文書ですよ、これ。それをまず確認したいんですよ。

そうするともし公文書であれば、職員の事務局の文書ではないですから、やはり見やすさという点で非常にこれ分かりづらいんですよ。では具体的に申し上げますか。例えば12ページと13ページをお開きいただけますか。これは要するにすごく見にくいんですよ。というのは、取組方針が左右に両方同じことなんですよね。要するに取組の方針というのは一つにして、これは横書きにすれば、一つが繋がって、要するに2回見なければならなくなっちゃうんですよ、左と右で。同じ項目、だから、取組の1なら1がずつとつながっているようにしないと見にくいと思うんです、これ。だから、横書きにすれば、それとよく市役所の文書、担当課というのはよく出るんですけれども、どうして部別になっている、部別は非常に抽象的です、何課がこういうのをやっているんだなというのなら分かるんですけれども、部別になっているというのは何か必要性があってやっているのかが分からないのですけれども、とにかく分かりやすいあれをお願いしたいと思うんです。だから、まず取扱い説明書みたいな、よく分からないから読まないということはよくある、そういうふうにならないようにしていただきたいなというふうに思うんですよ。

それとあと読みやすくするために、例えば18ページなんですけれども、18ページの真ん中に取組内容ってありますよね。ア、イ、ウ、エ、オ、カと書いてあるんですよ。それでアというのは、上のほうにアはこういうことですよと書いてありますよね。イという

のはこうですよと上のほうに書いてあって、それを見なさいよと矢印がしてあるんですけども、こうではなくて、直接、欄の中に言葉を入れたほうがいいんじゃないですか。これは一々上を見ないと分からないわけですよ。分かりにくいですよ、これだと。項目に書いてもらったほうがいいと思うんですよ。文書にしたほうが、そうしないと一々上を見て判断しなければ、要するに何か分かりやすい報告書を作ってもらいたいということなんです。これ、私だけですか、そう思うのは。

それから、26ページにある、16番にハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチとかという言葉が出てくるんですけども、こういう聞き慣れない言葉は語句の説明を入れてもらったほうがいいんじゃないですか、一般市民に対しては。そういうのもやはり分かりやすい報告書にする工夫の一つで、なかなか聞き慣れない言葉が出てくるので、そういうのをお願いしたいなというふうに思います。とにかく字が、これは取組アクションのほうは字が小さくて、なかなか、しょうがないんでしょうけれども、もうちょっと分かりやすいようにしていただくというのをすごく感じるんですよ。

細かいあれなんですけれども、表の表紙に「ゆったり日和東やまと」というロゴマークがありますよね。これが裏にもあるんですよ。細かいことなんですけれども、1つでいいんじゃないですか。2つもなくても、これは裏と表に両方あるけれども、1つ整理されたほうがいいような気がするんですよ。

だから、表紙のイラストの割には、申し訳ないけれども、やさしく書いてあるかなと思うと、かなり中は事務的になっている落差を感じるんですよ。ぜひもう一度読みやすい、分かりやすい報告書を検討していただければありがたいです。

以上です。

OS部会長 ありがとうございます。

よろしく申し上げます。

○事務局（朱通健康推進係長） ありがとうございます。健康推進係の朱通でございます。

実施状況報告書の体裁、見やすい報告書をとというのは委員のおっしゃるとおりだと思いますので、修正できるところは修正をしていきたいかなと考えております。

ただ、まず、12ページ、13ページの表についてなんですけれども、取組方針が左右でそれぞれ書いてあるよということなんです、12ページと13ページは評価の表自体が異なっておりますので、それぞれ取組方針というものも記載をさせていただいております。なので、これを一つのものとしてつなげるとちょっと逆に分かりづらくなってしまうかなというところを考えております。

同じく12ページの部別でのカウントでございますけれども、こちらについてはページの記載の状況から、課名を表記しますと40何課というのがありますので、部のほうでまとめて表記をさせていただいております。

18ページ以降の取組内容、カタカナの部分が上に表記をされていてということなんで

すが、ごもっともなご意見かなとも思うんですが、この表の中に記載をしてしまいますと、また取組の内容自体がかなり文書としても長いものになるので、表としてのまとまりというか、文字もさらに小さくなってしまったりしますので、こういった表現、体裁をとらせていただいております。

また、取組状況の評価などの中で耳慣れない言葉については注釈をいったところは検討させていただきたいと思います。

あと表紙、あと裏の部分でのロゴマークですね、こちらの使用は一つでいいのではという事で、こちらは見直しをしたいなと思います。

以上でございます。

OS 部会長 そのほかになにかご意見はありますか。

よろしいですか。

それでは、ほかにご意見がなければ、いただいた意見を反映させていただく方向で、文言等につきましては事務局に一任するという事でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

OS 部会長 それでは、事務局に一任させていただきます。

では、次の議事に進みます。

議事（2）東大和市自殺対策計画について（報告）、事務局から説明をお願いいたします。

なお、こちらについては報告事項となっております。よろしくお願いいたします。

○事務局（朱通健康推進係長） 健康推進課の朱通でございます。

引き続き私のほうで東大和市自殺対策計画について状況の報告をさせていただきます。

東大和市自殺対策計画（報告）と書いてある資料をお手元にご用意ください。

着座にて説明させていただきます。

こちら自殺対策計画については、先ほどの健康増進計画と同様、令和3年度から令和8年度を計画の期間としております。自殺対策計画の進行管理については、計画書の中で地域ネットワークの構築といったところで、まだ仮称の名称なんですけど、いのちを支える自殺対策会議の開催といったものを掲げております。こちらの会議、関係機関で構成する会議を設置しまして、その中で集中的に進行管理を行っていくということを予定しておりますので、本部会に対しては市の状況についての報告をさせていただければと思います。

では、自殺対策計画の進捗確認シートについてご説明いたします。

まず、地域における自殺対策の取組状況については、各都道府県の地域自殺対策推進センターが各自治体における自殺対策の実施状況調査を行っております。各自治体、地域の取組を一体的に把握をして進行管理を行っていくというふうにされております。この進捗管理シートにつきましても、地域自殺対策推進センターに提出をしたものとなっております。

シートの1ページ目は、自殺対策計画の中の基本施策について記載をしたシート事業評価となっております。

2ページ目から10ページ目にかけては、重点施策に関する事業評価の部分となっております。

11ページ以降につきましては、基本施策、また重点施策に対しまして、各課で行っております関連事業の評価について記載をした部分となっております。

各事業の評価に当たりましては、各課が行う本来の事業の目的での評価ではなくて、自殺対策の視点による評価を行っております。

こちらの報告については、簡単ではございますが、以上でございます。

OS 部会長 ただいま説明が終わりました。

このことについて何かご質問などありますでしょうか。

[発言する者なし]

OS 部会長 よろしいでしょうか。

それでは、次の議事に進みます。

議事(3) その他、地域福祉審議会日程について、事務局から説明をお願いします。

OS 事務局(朱通健康推進係長) 健康推進係の朱通でございます。

地域福祉審議会の全体会の日程につきましてお知らせをいたします。

地域福祉審議会の全体会の日程でございますが、現在まだ事務局の福祉推進課のほうで調整を行っているところでございます。予定としましては令和5年1月中での開催を予定しておりますが、正式に日程が決まりましたら、開催通知のほうを委員のほうにお送りいたしますので、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

以上でございます。

OS 部会長 ありがとうございます。

それでは、本日予定されていた議事が全て終了しましたので、以上をもちまして、健康推進部会を閉会とさせていただきます。

お疲れさまでした。